晩秋の放談会

11 月 19 日 森田晃司

米国大統領選挙の結果を中心に放談会を行います。

米国大統領選挙

1. トランプ圧勝

選挙人獲得数、総得票数、接戦七州全勝の完全勝利 しかも、トリプルレッド(上院、下院、知事選 全勝)

日本のメディアの前日までの報道は →"史上まれにみる大接戦"。 全くピンボケの報道、反省もない。

- 2. トランプの勝因
 - 民主党の失政
 インフレ、
 移民の急増、
 大都市の治安悪化、
 リベラルの急進政策 LGBTQ など、
- ② 共和党の不正選挙防止対策 数十万人の監視ボランティア他、
- ③ ケネディーの支持 民主党のコアーの動揺、 まともな候補者の不足(不人気、能力不足のハリスで惨敗)、
- ④ 世界の潮流BRICS の台頭欧州右派勢力の台頭DS に影響し、分裂している?IT 業界の変質?
- ⑤ 厭戦気分

ウクライナ、中東の長引く戦闘、何のための支援か?

3. 今後の政策

①国家の尊重→MAGA→国民国家へ 不法移民の排除、国境管理の強化、 行き過ぎた自由貿易の制限、 WHO からの脱退 パリ協定からの離脱、 各国第一、

②戦争終結

プーチンとの信頼関係、

③米国の再建

分断の回復?

DS との距離、

リベンジはどこまでするのか?

4. 日本への影響

日本の真の独立のチャンス 指導者はいるのか? 国民の覚醒が必須。

以上